

ARTの有効性を制限する要因

- 医療およびARTへのアクセス
(特に資源が限られた地域において)
- 薬剤費
- HIV感染の告知に対する恐れなどの社会的要因
- 治療開始時のCD4+細胞数およびウイルス量
- 薬物相互作用
- 併存疾患
- 薬剤耐性HIV